

世界の気候帯と雨温図

名前 _____

_____ 月 _____ 日

世界の姿 日本の姿 **気候と暮らし** アジア州 ヨーロッパ州 アフリカ州 北アメリカ州 南アメリカ州 オセアニア州

今日の問い

世界の気候は、どのように分かれているのだろう。

下線に当てはまる語句を書こう。同じ番号には同じ語句が入る。左の欄の説明もヒントにしよう。

1 五つの気候帯

気候帯

7 気温と降水量のちがいがから、世界の気候を五つに分けたもの。

15 標高が高いため、同じ緯度の低地より気温が低い気候。

世界の気候は、気温と降水量のちがいがから、¹ 熱帯 ・ ² 乾燥帯 ・ ³ 温帯 ・ ⁴ 冷帯 (⁵ 亜寒帯) ・ ⁶ 寒帯 の五つの ⁷ 気候帯 に分けられる。気候帯は、赤道付近の熱帯から両極に近い寒帯まで、おおむね ⁸ 緯度 にそって帯のように並んでいる。

熱帯には、一年中雨が多い ⁹ 熱帯雨林気候 と、雨季と乾季のある ¹⁰ サバナ気候 がある。乾燥帯には、ほとんど雨が降らない ¹¹ 砂漠気候 と、たけの短い草原が広がる ¹² ステップ気候 がある。冷帯は北半球の高緯度にだけ見られ、寒帯には ¹³ ツンドラ気候 と ¹⁴ 氷雪気候 がある。

また、アンデス山脈などの標高の高い所には、同じ緯度の低地より気温の低い ¹⁵ 高山気候 が見られる。

2 雨温図の読み方

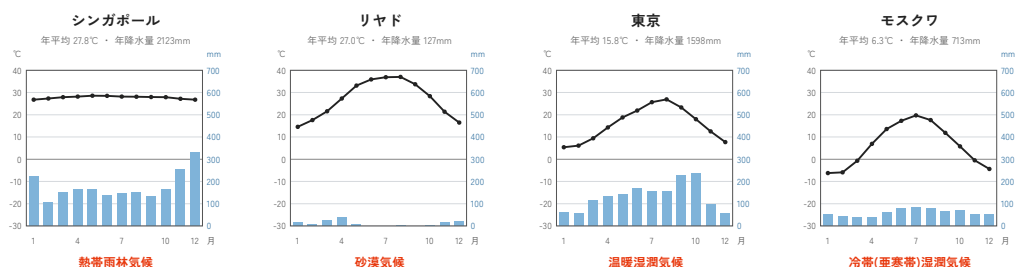
雨温図

16 月ごとの平均気温と降水量を、一つに表したグラフ。

3 四季の変化があり、人口の多い地域が集まる気候帯。

¹⁶ 雨温図 は、月ごとの平均気温を ¹⁷ 折れ線グラフ で、降水量を ¹⁸ 棒グラフ で表したものである。気温は左の目もりで、降水量は右の目もりで読む。気温が0℃を下回る月があるか、雨の多い月と少ない月がはっきり分かれているかに注目すると、その土地の気候の特色がつかみやすい。

温帯には、夏に雨が多い ¹⁹ 温暖湿潤気候 、夏に乾燥する ²⁰ 地中海性気候 、高緯度のわりに冬も暖かい ²¹ 西岸海洋性気候 などがある。下の雨温図を見くらべると、気温の高さや雨の多さが気候帯ごとにちがうことがわかる。



気温(折れ線・左の目もり)と降水量(棒・右の目もり)。どの都市も同じ目もり。1991～2020年の平年値(気象庁ほか)。

できた / 21

